

## 話題候補例

1. 太陽はなぜ燃え尽きない？
2. 植物は太陽を「食べ過ぎる」ことはないのか？
3. 光を必要としない植物もいる
4. 光合成をする動物（共生藻をもつ貝）
5. 蚊は日没直後、夜明け直前に襲ってくる
6. 動物は太陽で自分の時を刻んでいる（体内時計）
7. 「陽の光」で体を温める動物のメカニズム【新規】
8. 太陽ではなく、“地球を食べる”生態系もある（深海）
9. 地球環境も太陽がコントロールしてきた（ミランコヴィッチサイクル）
10. 月はなぜ明るいのか？
11. 潮の満ち引きは月が生んでいる
12. 地層に残された潮汐の記録
13. 夜行性の動物たちは、何を“見て”動いているのか？
14. 人類が見出した月と星の関わり。暦はこうしてできた。
15. 潮位にあわせて卵を産むものたち。
16. 生物に刻まれる「暦」。昔の1年はもっと長かった。
17. 「飛んで火にいる夏の虫」は本当か？
18. 動物は本当に「火を恐れる」のか？
19. 「火を恐れない鳥」は実在する
20. 「山火事を利用する植物」も実在する
21. 人類が見つけた「加熱調理」のメリット
22. 「火の気」はなくても、温泉はできる？
23. 地球の水はいつ、どこからやってきたのか？
24. 動物は何日くらい「水無し」で生きられる？
25. ヒトは水の使い方が下手？
26. なぜ、ヒトは汗をかくのか？
27. 体の細胞を壊して水を貯える苔がいる
28. 植物はどうやって乾燥に耐えている？
29. 乾燥と水没に耐える。盆栽の特徴とは？
30. 水いらず？ 地衣類は光さえあれば火星にでも生える？
31. 生命の陸上進出。植物が動物に先んじれたのはなぜ？
32. クジラの祖先は、まるでイヌのような姿をしていた
33. 水中生活に適応すると姿が変わる（海棲爬虫類、海棲哺乳類の例）
34. 植物だって水中に“戻った”。でも、水媒には“戻れなかった”。
35. 水の中では性転換をしやすい。
36. ノアの洪水は、本当に伝説なのか？
37. 水は特殊な存在。でも、ヒトの言葉は聞こえません（水の特徴とトンデモ対策）

38. かぐや姫は竹だからこそ、中にいることができた（木とは何か）
39. 木はどこまで大きくなる？
40. 木には寿命があるの？
41. 大きくなることのメリットとデメリット
42. 高さ数十メートルにまで水を引き上げる。植物驚異の仕組み。
43. 「霊長類は森林から離れない」が基本
44. 日本では砂金はどこの川でも採れる？
45. 金ができるのはこういう場所
46. 金色に見える。でも、金ではないものもたくさんある。
47. 金を食べても大丈夫なのはなぜ？
48. 蚊の幼虫を殺す10円玉
49. ヒトは昔から“変なもの”を集めてきた
50. いろいろな金属を集める動物たち（動物、植物、苔、貝）
51. 鳥は磁気をどうやって感じているのか？
52. 金属がなければ地球の歴史は数字がない（年代測定）
53. 鉄を求めて地形をかえてきた西日本の歴史
54. そもそも「土」って何？
55. 土はどうやってできるのか？
56. アブラゼミはなぜ6年も地中で暮らすのか？
57. 泥を食べて解毒をする鳥がいる
58. モグラ（地中動物）はネズミ（地上動物）と何がちがう？【新規】
59. ヘビは地中生活で足をなくした？
60. 動物はいつから地中で暮らしているの？【新規】
61. 深海底の土と、地上の土はでき方がちがう
62. 海底で暮らす動物たちに大切なのは「粒」の大きさ
63. 植物は根を下ろす土をえり好みする（土壌依存）
64. 植物に土が必要な理由とは（栄養、土からは慣れた植物）
65. 泥浴びは寄生虫対策。
66. ヒトはいつから土を利用してきたのか。
67. 今、土壌にもレッドデータがある。